



施工年度	令和元年度
工事名	
路線名	
工事箇所	水戸市見川地内
図面種別	平面図
縮尺	S=1:500
図面番号	全葉の内 号(1/1)
内容表示	～

ボーリング柱状図

調査名

ボーリングNo 5 4 4 0 4 3 4 6 0 0 3

事業・工事名 地質調査業務委託

シートNo

ボーリング名	No. 3	調査位置	茨城県水戸市見川 地内			北緯	36° 22' 11.69"				
発注機関		調査期間	令和 2年 4月 10日 ~ 2年 4月 17日			東経	140° 27' 2.75"				
調査業者名		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者					
孔口標高	H= 9.28m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 0° 水平 0°	使用機種	試錐機 05DA2 (YBM製)	ハンマー落下用具	半自動型
総掘進長	14.21m	度	0°	向				エンジン	TF90V-E (ヤンマー製)	ポンプ	GP-5 (YBM製)

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	標準貫入試験					原位置試験	試験名および結果	試料採取番号	採取方法	室内試験 (掘進月日)	
									深	10cmごとの打撃回数			打撃回数 / 貫入量 (cm)						深
1				盛土 (粘性土)	暗褐黄灰	中位	軟中位	GL-1.8mまでシルト混じり粘土主体	1.15	1	2	4	N値						
2								GL-1.8m以深、礫混じり粘土主体。所々、細砂が混じる	1.45	5	4	14							
3									2.15	5	4	14							
4	5.28	4.00						4.00	2.45	2	2	5							
4				盛土 (砂質土)	暗青灰	中位	中位	細砂主体。含水大。粒径均一植物根、木根、貝殻片及びφ5~30mm位の亜円礫を混入する	3.15	2	2	5	N値						
5	3.93	1.35						5.35	4.15	4	6	15							
6				腐植土	黒灰	極軟	極軟	粘性中。植物繊維及び腐植物を多く混入する	4.45	3	2	7	N値						
7	2.48	1.45						6.80	5.15	3	2	7							
8				有機質シルト	暗茶	極軟	極軟	粘性中。有機物を少量混入する	5.45	1	1	2	N値						
9	1.58	0.90						7.70	6.15	1	1	2							
10				砂礫	暗青灰	中位	中位	含水大。礫分はφ10mm位の亜円礫主体で、最大φ50mm位の粘土が多く混じる	6.45	1	1	2	N値						
11	0.68	0.90						8.60	7.15	1	1	2							
12				頁岩	淡灰	中位	中位	掘進時に5~15cm位の短棒状コアが採取される	7.45	1	1	2	N値						
13								採取コアはハンマーによる軽打で容易に割れる	8.15	3	4	11							
14								GL-13m以深、所々、暗青灰色の細砂を薄く挟む	8.45	8	13	29							
15									9.15	8	13	29							
16									9.43	20	23	7							
17									10.15	35	15	3							
18									10.37	50	9	50							
19									11.15	50	9	50							
20									11.28	50	9	50							
21									12.10	50	9	50							
				12.19	50	9	50												
				13.10	45	5	1												
				13.20	45	5	1												
				14.10	45	5	1												
				14.21	45	5	1												

ボーリング柱状図

調査名

ボーリングNo 5 4 4 0 4 3 4 6 0 0 4

事業・工事名 地質調査業務委託

シートNo

ボーリング名	No. 4	調査位置	茨城県水戸市見川 地内			北緯	36° 22' 11.11"						
発注機関		調査期間	令和 2年 4月 10日 ~ 2年 4月 16日			東経	140° 27' 4.99"						
調査業者名		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者							
孔口標高	H= 11.97m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 0° 水平 0°	使用機種	試錐機	05DA2 (YBM製)	ハンマー落下用具	半自動型	
総掘進長	17.20m	度	0°	向				エンジン	TF90V-E (ヤンマー製)	ポンプ	GP-5 (YBM製)		

標尺 (m)	層高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験				N 値	原位置試験	試験名および結果	試験採取方法	室内試験 (掘進月日)			
											深	10cmごとの打撃回数		打撃回数 / 貫入量 (cm)						深	深	採取
(m)	(m)	(m)	(m)							(m)	(m)	0	10	20	30	(cm)	(m)	(m)	号	方法	()	
1					盛土 (粘性土)	褐 ~ 暗褐		極軟 ~ 軟 ~ 中位 ~ 軟	礫混じり粘土主体。混入する礫分はφ30~50mm位の亜角礫主体で、最大φ80mm位と推察される玉石を少量混入する	4/15 4.00	1.15	1	1	2	2	2	2					
2					盛土 (砂質土)	暗褐			GL-4.9~5.6m、φ600mm位と推察される凝灰岩起源の岩砕を混入する		1.45	1	1	1	3	3	3					
3					盛土 (粘性土)	暗褐			GL-5.6m以深、粘土混じり砂礫主体。礫分はφ5~20mm位の亜角礫主体		2.15	1	1	1	3	3	3					
4					有機質シルト	暗褐		中位	礫混じり粘土主体。混入する礫分はφ30~50mm位の亜角礫主体		2.45	2	2	2	4	4	4					
5	7.07	4.90	4.90		砂礫	暗灰		中位	含水分大。礫分はφ5~10mm位の亜角礫主体		3.15	2	2	2	4	4	4					
6	5.17	1.90	6.80		頁岩	暗緑灰			GL-10.6m付近、φ80mm位と推察される玉石を混入する		3.45	2	2	2	6	6	6					
7	4.17	1.00	7.80						掘進時に5~10cm位の短棒状コアが採取される		4.15	2	2	2	6	6	6					
8									採取コアはハンマーによる軽打で容易に割れる		4.45	5	7	12	24	24	24					
9									GL-14~14.2m、岩質は硬質で掘進時に反発を伴う		5.15	2	1	2	5	5	5					
10	2.07	2.10	9.90								6.15	2	1	2	5	5	5					
11											6.45	1	1	1	3	3	3					
12											7.15	2	2	2	6	6	6					
13											7.45	2	2	2	6	6	6					
14											8.15	2	2	2	6	6	6					
15											8.45	2	2	1	5	5	5					
16											8.80	2	2	2	6	6	6					
17	-5.23	5.60	17.20								9.15	2	2	1	5	5	5					
18											9.45	4	5	6	15	15	15					
19											10.15	4	5	6	15	15	15					
20											10.45	5	4	6	15	15	15					
21											11.15	5	4	6	15	15	15					

密度含水粒度液性限界一軸圧密

4/14

4/15